

安心院地区まちづくり協議会だより

～みんなで築こう！心安らぎ輝くまち 安心院～

第17号 平成27年3月
発行 安心院地区まちづくり協議会
事務局：安心院地区公民館内
電話：0978-58-3000
<http://www.ajimu-machikyo.com/>

— 80年ぶりに甦る —

『安心院のすっぽん学』

教育文化部会では、昭和11年に当時の安心院尋常小学校訓導(教員免許取得者)だった酒井富三先生の学術論文を現在風にカラー版の小冊子として発刊致しました。

論文は安心院小学校の金庫に埋もれていた物を5・6年前、整理中に発見し、この貴重な論文をこのまま眠らせて置くのはもったいないと思い、この度教育文化部会の手で発刊する事にしました。資料は80年前に書かれたもので、色褪せたガリ版擦りの上、難解で不鮮明な文字でしたので解説に大変苦勞しました。

しかし、この度発刊するに至り多数の方々のご協力と協賛を頂きました事を中心から感謝致します。有難う御座いました。尚、この「安心院のすっぽん学」は今後の協議会運営費を確保して行く為、一冊五百円で販売致します。是非皆様お買い求めて下さい。お願い致します。



ロコモ予防講演会・調理実習開催

健康福祉部会では健康福祉に関する講演会の第2弾として、1月29日に社会福祉協議会の調理室に於いてロコモティブシンドローム(老化などで骨や関節、筋肉に動きを伝える神経が衰えて「立つ」「歩く」といった日常動作が困難になること)予防の講演と調理実習を行いました。

当日は、菜の花会の荷宮会長による講演と体操の後、菜の花会の会員の皆様と参加者とで分担して主食、主菜、副菜、デザートを調理し、全員で会食し

ました。参加された方の評判が大変良かったし、部会の趣旨と一致しているのです、来年度も開催したいと思っております。



イルミネーションファイナーシ祭

1月31日(土)18時から永石薬局前の広場で、2ヶ月点灯していたイルミネーションのファイナーレ祭を開催しました。

当日は幼児や小学生や父兄の皆さんが多数参加され、焚火の周りで地域おこし協力隊の蛭田さん達のギター演奏を聴きながら、振る舞われた伊勢海老の味噌汁や猪鍋、豚汁、鶏肉おむすび、淡雪やお菓子などを頂きながら楽しい時間を過ごしました。

また、小学生や一般の方に募集していたイルミネーションの俳句の表彰

も行いました。その時、上鶴部会長が用意された色紙に書かれた素晴らしい賞状と副賞があり、皆大変喜んでいました。

翌日の日曜日、早朝から多数の方々の協力で、イルミネーションの取り外しと倉庫への格納が無事終わりました。ご協力の皆様大変有難う御座いました



第四回目の美化活動及び

ポイ捨て禁止看板書き

2月15日(日)9時より本年度最後の美化活動を実施。今回は初めての試みとして、ライオンズクラブと一緒に活動しました。県内一周駅伝を直前に控えていましたので、選手が気持ちよく走れる様幹線道路を入念に掃除しました。

又、ポイ捨て禁止啓発看板も同時進行で、地域おこし協力隊の協力の下、15枚書き上げました。本来なら標語に応募した小学生に書いてもらう予定にしていたのですが、どうしても参加出来ないと云う事だったので止むおえず協力隊員に協力をお願いしました。看板は順次設置して行きます。



ふるさと応援寄附金を

頂きました

生まれ故郷や応援したいと思う自治体へ寄附した場合、居住する自治体に納税すべき所得税や住民税が控除される制度を活用され、2月末現在12名の方から当協議会の方へふるさと応援寄附金を頂いています。

ちなみに、富津市、沼津市、加古川市、別府市のご夫妻、横浜市、新座市、霧島市、四日市市、北九州市、東広島市、福岡市、在住の方々から、匿名を希望されていますので今回はお名前の方は控えさせていただきます。ご厚志は協議会の活動資金として有意義に活用させていただきます。本当に有難うございました。